



長野県における レジ袋削減のための協定

合同会社西友と、長野県消費者団体連絡協議会と、長野県は、美しい信州を将来に引き継ぐため、県民一人ひとりが環境に配慮した行動を心がけ、ごみを出さない生活スタイルへの転換を図る第一歩として、レジ袋の削減を全県的に推進するために、「マイバッグ等持参率60%以上」を統一目標として掲げ、以下の事項について連携協力して取り組みます。

1 合同会社西友は、統一目標達成のために、次の取組を行います。



お客様や社員に「自分にできることから始めよう」というハチドリ取組を広めます。



レジにてお声掛けを行い、レジ袋を辞退されたお客様には2円の返金を実施します。



マイバッグの普及の為に、ハチドリくんバッグ他、様々なマイバッグを販売します。

2 長野県消費者団体連絡協議会をはじめ、消費者団体は、統一目標達成のために、次の取組を率先して行うとともに、消費者に呼びかけます。



マイバッグやマイふろしきを持ち歩きます



取組を、家族へ、地域へ 広げます



レジ袋から、生活全般へ3Rを広げます

3 長野県は、統一目標達成のための県民運動として、「レジ袋削減県民スクラム運動」を展開するとともに、事業者及び消費者の取組を広報します。

4 合同会社西友は、年1回、年度末に、マイバッグ等持参率及び取組状況を長野県へ報告するものとし、長野県はこれを公表します。

5 この協定は自由に参加し、脱退することができます。

6 この協定の有効期限は、平成23年(2011年)4月1日から平成26年(2014年)3月31日までとします。

平成23年4月1日

合同会社 西友 執行役員 SVP

店舗運営本部担当

川野 泉

長野県消費者団体連絡協議会 会長

鶴飼 照喜

長野県知事

阿部 守一